

## (1) 平成 30 年度文化財事業実績報告について

### 《一般文化財》

島田市内 90 件の指定文化財（国・県指定・登録有形を含む）の保存維持管理に関する事業。

#### ア) 指定文化財管理事業

##### 【樹木・植栽管理】

市内指定史跡等の草刈等

川越遺跡、諏訪原城跡、菊川坂石畳など

天然記念物樹木の管理委託料

慶寿寺シダレザクラ、井口のたり松保存管理

\*二軒家の大カヤ調査：7月27日(金)：菅、中村委員による現地調査

##### 【指定文化財管理等報償金】

指定文化財周辺の清掃や草刈などの管理や観光客へ案内をする町内会等に謝礼

文化財を所有・管理している個人や団体への謝礼

##### 【島田市文化財保存費補助金】

・智満寺、静居寺、医王寺、長谷川家長屋門、河村家住宅の防災設備保守に対する補助金

・智満寺本堂防災設備修理事業(ポンプ室内修理・避雷針延長工事)

・静居寺伽藍6棟建造物保存修理等

・天徳寺山門建造物保存修理等(天徳寺自動火災報知器・受信器取替に対する補助金)

#### イ) その他 指定・未指定文化財等管理事業

##### 【登録有形文化財】

・「大井川鉄道新金谷駅舎」が平成 30 年 11 月 2 日、登録される

・12月26日に島田市(国代行)から大井川鐵道(株)へ登録証の伝達式を実施

##### 【台風 24 号の文化財被害について】

・10月1日に発生した台風 24 号の文化財に関わる被害の対応については以下のとおり

#### 被害報告一覧

NO	被害箇所	被害状況	対応	備考
1	諏訪原城跡	堀や曲輪内を中心に 30 本ほどの倒木被害有。特に二の曲輪東馬出空堀内堀上面の大木が倒木したことによって堀壁面上部を破壊	嘱託員・しょんた塾・シルバ一人材センター委託業務で伐採・除去	国指定
2	川越遺跡:遺跡内 3 箇所での被害を確認	・十番宿：屋根瓦のズレ ・五番宿：板塀の倒壊 ・川会所敷地内：説明板の倒壊	市の予算で小破修繕実施 所有者が修復 市の予算で小破修繕実施	国指定
3	智満寺 境内や奥の院 3 箇所での被害を確認	・本堂西面あたり板が外れる ・十本杉に至る参道でかなりの倒木あり、雷杉・盛相杉の枝が破損	現状維持、中門屋根修理に合わせて実施予定 参道は、寺自体で復旧、雷杉自体は現状維持	国指定 国指定

		・中門：屋根東側の棟の押さえが外れ、杉皮のはがれ有	全体の修理計画を見直すなかで、着手時期を決定	県指定
--	--	---------------------------	------------------------	-----

NO	被害箇所	被害状況	対応	備考
4	静居寺:伽藍4箇所での被害を確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本堂：正・西面屋根瓦損傷</li> <li>・座禅堂：屋根瓦損傷</li> <li>・経蔵：唐戸・瓦・漆喰壁の毀損</li> <li>・鐘楼門：棟の銅板損傷</li> </ul>	県・市・所有者と協議し、補助金対応で、平成30・31年度にわたり修理事業を実施（繰越予算）	県指定
5	安田の大シイ	・枝が破損、農道や南側の倉庫屋根に落下	現状維持。農道に落下した細かな枝については、農林課で対応。	県指定
6	カタクリ園	牧之原公園内のスギ・マツの大木が根こそぎ倒木、それに伴いカタクリ園の南側フェンスを毀損、園内の中木も倒木し、見学路の手すり等も破損する	市の予算で、フェンス修理や危険のあるスギ等の樹木を伐採	市指定

## 《史跡整備》

### ア) 諏訪原城跡整備事業

- ・二の曲輪北馬出基本設計、サイン整備事業 ※国庫・県費補助事業
- ・ガイダンス施設建設工事 ※県費（空港隣接）補助事業



・ガイダンス施設外観



・展示室

### イ) 川越遺跡整備事業

【基本計画策定事業】 ※国・県費補助事業

- ・川越遺跡整備基本計画策定業務委託

【川会所跡埋蔵文化財調査】 ※国・県費補助事業

- ・川会所跡整備のための遺構確認調査及び出土遺物分析調査、遺構測量委託業務を実施

NO	遺跡名	種別	調査理由	遺構	遺物
1	川越遺跡(川会所跡)	確認	史跡整備	川会所跡根石	近世陶磁器・古銭等

## 《埋蔵文化財》

ア) 茶樹改植・個人住宅・遺跡の有無確認に伴う確認及び本発掘調査

【埋蔵文化財発掘調査事業】 ※国庫・県費補助事業

NO	遺跡名	種別	調査理由	遺 構	遺 物
1	宮上遺跡	確認	茶樹改植	住居跡・柱穴・溝跡	須恵器、灰柚陶器、山茶碗
2	宮上遺跡	本発掘	茶樹改植	住居跡・柱穴・溝跡	須恵器、灰柚陶器、山茶碗
3	身成原遺跡周辺	確認	所在の有無	な し	近世陶磁器
4	岸遺跡	確認	電柱埋設	な し	な し

## 《啓発活動》

ア) 出前授業・講座：参加者 319 人

### 【出前授業】

- ・「島田の埋蔵文化財」島田第三小学校 5月13日 45人：講師 篠ヶ谷主任学芸員
- ・「諏訪原城跡について」金谷小学校 10月25日 31人・島田樟誠高等学校 11月2・14日 46人：講師 萩原主任学芸員

### 【出前授業】

- ・「諏訪原城跡について」榛原地区退職校長会 70人：講師 萩原主任学芸員
- ・「蓬萊橋右岸の魅力（初倉地区の代表的な遺跡・遺物紹介）」蓬萊橋周辺促進協議会 60人：講師 篠ヶ谷主任学芸員
- ・「大津高齢者学級史跡見学会」大津農村改善センター 35人：講師 篠ヶ谷主任学芸員
- ・「諏訪原城跡と日本の城」島田図書館 32人：講師 萩原主任学芸員

イ) 文化課主催・共催イベント・ワークショップ等：参加者 283 人

- ・夏休み子ども歴史教室「諏訪原城ってどんな城？」7月31日：42人
- ・国交省イベントブース出展「大井川の歴史と河原石でパズル」他ワークショップ 8月21日：91人 \*国土交通省中部地方整備局 静岡河川事務所島田出張所との共催
- ・文化財クローズアップ事業：「川越遺跡と大井川」見学会 10月14日：21人
- ・文化財クローズアップ事業：「川越遺跡と大井川」島田宿大井川川越遺跡講演会 10月14日：129人 \*静岡県教育委員会文化財保護課・静岡県文化財保存協会との共催

ウ) 出前展示：見学者 10,991 人（推定）

- ・金谷図書館展示コーナー「今、山城がアツイ」 6月21日～7月10日
- ・金谷図書館展示コーナー「発掘された古代東海道と古代寺院(宮上遺跡・竹林寺廃寺)」 7月12日～7月31日
- ・大津ふれあいまつり展示「大津の文化財展」と「島田鬻展」 11月4日

エ) 指定文化財公開事業：見学者 6,313 人

- ・牧之原公園斜面のカタクリ園公開事業 平成30年4月1日～4月8日

## 《しまだ市民遺産》

### ア) 第2回しまだ市民遺産

#### 【しまだ市民遺産審査委員会】

- ・審査委員会2回：1月24日、3月1日
- ・現地調査1回：2月22日
- ・認定書授与式：3月28日

\*応募案件6件のうち、5件を認定。詳細は以下一覧のとおり

NO	名称	概略	推薦者	所有者
1	開拓の鐘	この鐘は、金谷猪土居地区で明治15～20年頃の牧之原開拓初期から、時の鐘を告げる道具として使用されてきたもの。地元「津島神社」の祭典で祭りの合図として継承していく。	牧之原自治会	牧之原自治会
2	おききのお地藏尊	地藏尊は、文化6(1809)年に落合地区で蔓延した疫病で亡くなった人々の供養に祭られたもの。現在では、お地藏様を毎年8月24日のお施餓鬼の日に当番家まで運び、一晩安置する行事を実施している。今後もこの行事を継承していく。	落合地区矢崎西班	落合地区矢崎西班
3	おせん女踊り	この踊りは、江戸時代から受け継がれた旧初天王神社の例祭に奉納されるもの。現在では振袖姿に花笠を纏った女子児童が舞いを披露している。今後も保存会の指導もと、地元初倉小学校と連携して継承していく。	旧初自治会	おせん女踊り保存会
4	智満寺の鬼払い	この行事は、毎年1月7日に智満寺と千葉地区檀家衆で行っている400年ほど前から続く年中行事。三匹の鬼を導師が追い払うことにより厄が祓われると言い伝えられている。今後も智満寺、檀家で行事を継承していく。	宗教法人智満寺	
5	増田五郎右衛門の墓・記念碑	増田氏は、江戸時代田中藩細島村の庄屋を務める家柄で、文化13(1816)年に当地を襲った台風により年貢を納められず、農民たちの代表として役人と交渉し年貢を減免させている。しかしその責任を問われ死罪となった。その後、遺骨は全仲寺に葬られ、この功績が民衆の間で後世に語り継がれ、毎年命日には「首切り正月」と称して、農作業を休み墓前供養を行った。現在では顕彰会がこれを引き継いでいる。	増田五郎右衛門顕彰会	増田五郎右衛門顕彰会

### イ) 周知活動

#### 【しまだ市民遺産ちょこっとプラスツアー】

- ・増田五郎右衛門没後二百年記念祭編（八幡神社、全仲寺、田中城下屋敷他）  
参加者 14人

#### 【第2回しまだ市民遺産の紹介】

- ・平成31年度4月以降に紹介する事業を計画している